

# 県政だより あきた 新時代

'98年度  
NO.4

編集・発行/秋田県広報課  
〒010-8570 秋田市山王四丁目1番1号  
TEL018-860-1073

「県政だより」は県内全世帯にお届けしています。  
ご近所で未着の方がございましたら、市町村広報  
担当課または県広報課までお知らせください。

## 全戸配布広報紙



県人口1,201,214人  
男 570,407人  
女 630,807人  
世帯数 385,494

平成10年9月1日現在



## 県民の皆様へ

秋田県知事  
寺田典城

いよいよ、来年4月に秋田県立大学が開学します。この大学は、次の時代を拓く未来志向の大学であり、県ではこの大学の設置を、21世紀へのアクションプログラムである「秋田県新総合発展計画後期計画」の最重要課題の一つとして位置づけています。

21世紀に生き活きと躍動する県土づくりには、それを支える人材が必要となります。そこで、郷土への愛情と誇りを持ちつつ、変動する時代や社会に対応して、進取の気性と創造の気概を持って秋田の将来を切り拓くリーダーの養成が、極めて重要な課題となっています。また、絶え間のない技術革新に対応して高度で先端的な技術開発を行い、新たな産業創出を含め地域産業を高度化し振興していくことが本県のこれからの発展に不可欠ですが、その前提として新技術の研究開発をリードする研究者や技術者の養成が急務となっています。

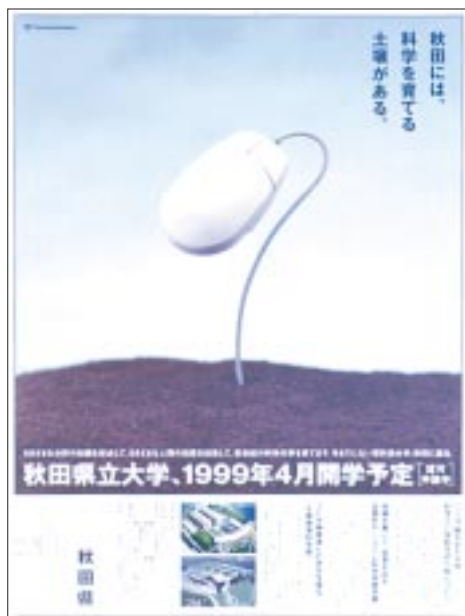
これらの要請にこたえるため、県立大学は、「次代の人材育成」と「地域の持続的発展への貢献」の2つを基本理念とし、システム科学技術学部と生物資源科学部の2学部からなる理科系の大学として開学します。

県立大学が育成しようとする人材は、創造力豊かで総合力を備えた技術者・研究者です。秋田の産業振興・発展の中心的リーダーとなる人材であり、最先端の科学研究や技術開発を行う人材であります。また、この大学では、地元先端企業や県内の試験研究機関などの諸研究所、関連団体と連携して、共同研究や委託研究などを活発に行う予定です。こうした産学連携の取り組みを積極的に推進することを通じ、秋田県の産業振興に貢献することを目指しています。

県立大学のコンセプトは「開かれた大学」です。日本の大学では初めての大規模な教員公募により全国そして世界に人材を求め、非常に優秀でかつ全国の大学でもまれな多彩なスタッフを確保しました。また、先ほど申し上げました産学連携への取り組みのほか、インターンシップ（学生の企業等への就業体験）など斬新なカリキュラム、さらに、公開講座や大学開放など、さまざまな形で大学を外に向けて開いていこうとしているのが、この大学の大きな特徴です。

県立大学には、県内外から優秀で意欲ある教員や学生が集まることにより、教育研究上の切磋琢磨や学术交流によって優秀な人材の流れを秋田に引き寄せることが期待されます。また、優れた研究成果や産学連携の先進的取り組みを、全国そして世界に発信できる無限の可能性を持つ大学といえます。

県立大学を、本県の明るい未来と飛躍の象徴として、県民の皆様の誇りとなる大学にしていきたいと考えています。



新聞広告 / 9月26日読売新聞掲載



秋田県立大学  
学長予定者

鈴木昭憲  
(すずきあきのり)

昭和10年5月13日生まれ  
神奈川県出身（63歳）

学歴

昭和34年 3月 東京大学農学部農芸化学科卒業  
昭和40年 9月 農学博士（東京大学）

職歴

昭和52年 8月 東京大学農学部教授  
平成 4年 4月 東京大学農学部長  
平成 6年10月 東京大学副学長  
平成 9年 3月 東京大学退官  
(現在東京大学名誉教授)

専門分野 / 農芸化学、生物有機化学



システム科学技術学部  
学部長予定者

神山新一  
(かみやましんいち)

昭和10年3月5日生まれ  
栃木県出身（63歳）

学歴

昭和37年 3月 東北大学大学院工学研究科  
機械工学専攻博士課程修了  
工学博士（東北大学）

職歴

昭和50年10月 東北大学高速力学研究所教授  
昭和63年 4月 東北大学高速力学研究所長  
(流体科学研究所に改組)  
平成10年 3月 東北大学流体科学研究所退官  
(現在東北大学名誉教授)

専門分野 / 流体工学



生物資源科学部  
学部長予定者

室伏 旭  
(むろふしのぼる)

昭和12年5月7日生まれ  
静岡県出身（61歳）

学歴

昭和37年 3月 東京大学大学院化学系研究科  
農芸化学専門課程修士課程修了  
昭和43年 5月 農学博士（東京大学）

職歴

昭和35年 3月 吉原製油株式会社入社  
平成 2年 6月 東京大学農学部教授  
平成10年 3月 東京大学農学部退官  
(現在東京大学名誉教授)

専門分野 / 天然物有機化学





# 秋田県立大学 来年4月開学

## 認可申請中

社会は目まぐるしく変わりますが、“モノづくり”が私たちの生活を支える基盤であることに変わりはありません。しかし、これからの“モノづくり”には、これまで以上の創造力と総合的な知識・技術が求められます。次世代の“モノづくり”を目指し、工学系のシステム科学技術学部と生物資源系の生物資源科学部の2学部で構成される秋田県立大学が、いよいよ、来年4月開学します。

秋田県立大学では、常に問題意識を持ち、問題を自ら見つけ、それを総合的な視野から解決できる技術者・研究者を養成するための教育を行います。

### 学生の学習に配慮した魅力ある教育

学生と教員の触れ合いを重視した少人数教育、実践的な語学教育と徹底したコンピュータ教育、 Semester制（半年完結の集中的な授業）の導入など特色あるカリキュラムを編成します。

また、実験、実習を重視し、特に、インターンシップ（企業や研究所での就業体験）を含む学外実習や卒業研究等において、諸試験研究機関や企業等を学生の教育フィールドとして活用するなど先進的で実践的な教育を行います。

### 産・学・官連携による先進的・独創的な研究の推進

大学には、これまで以上に先進的で独創的な研究を推進することが求められています。このため、附属機関となる生物工学研究所及び木材高度加工研究所との交流、県内の諸試験研究機関や企業、関連団体と産学官連携を図りながら、共同研究、受託研究など研究協力を実施します。

### ゆとりあるマルチメディアキャンパス

秋田キャンパスは約47ヘクタール、本荘キャンパスは約21ヘクタールと広大な敷地を確保しています。両キャンパスには、最先端の情報ネットワークシステムを張りめぐらし、マルチメディア時代の大学にふさわしいキャンパスとなります。

### 地域社会への積極的な貢献

県立大学では、公開講座の開設など、広く県民の皆様に高度な教育機会を提供することにより、生涯学習など県民生活の充実を図り、地域文化の進展に努めます。また、大学の学術情報の公開を進めるなど大学の教育・研究の成果を積極的に還元することにより、地域産業の高度化や地域社会の発展に貢献します。

#### 大学院

学部学生の卒業と同時に大学院を設置する予定です。

#### 短期大学部

現在の県立農業短期大学を改組し、県立大学短期大学部に名称変更します。

#### 附属機関

県立農業短期大学の附属機関である生物工学研究所及び木材高度加工研究所を、県立大学附属の研究所とします。

### 教員 (教授、助教授、 専任講師)の概要

(単位:人)

	講座数	教員数	学位の取得状況			出身分野		
			博士	修士	その他	大学関係	国等の研究機関	企業
システム科学技術学部	30	61	56	5	-	41	5	15
生物資源科学部	20	40	39	1	-	20	15	5
教養基礎教育分野		9	2	6	1	9	-	-
合計	50	110	97	12	1	70	20	20

## 本荘 キャンパス



本荘キャンパス・完成予想図



## 時代の要請に応える2学部7学科 .....

最先端の科学技術で、次代の“モノづくり”を創造

### システム科学技術学部

(4学科 入学予定定員240人)

各分野の専門的知識・技術を体系的に統合する“システム思考能力”を身につけるための教育・研究を行い、次代の“モノづくり”を担う人材の育成を目指します。

#### 機械知能システム学科

(定員80人)

コンピュータとマシンの融合を目指し、メカトロニクスやロボットシステムなど、最先端の科学技術と高度生産技術の教育・研究を行います。

#### 電子情報システム学科

(定員80人)

半導体、レーザー素子などの仕組みや、電子デバイスを組み合わせたコンピュータ、さらにコンピュータ間をつなぐネットワークシステム、情報の伝送及び人間との関わりなどを教育・研究します。

#### 建築環境システム学科

(定員40人)

建築のデザインから住環境の制御まで、人間の居住のためのシステムを教育・研究します。また、木造建築や耐雪・耐寒建築など、雪国で林業県である本県ならではの建築学を教育・研究します。

#### 経営システム工学科

(定員40人)

企業や組織の経営システムにおける賃金、人、生産、情報の工学的な計画や運用などについて、人間工学、システム工学、経済学、組織論などの領域を取り入れながら教育・研究します。



# 秋田 キャンパス



工事が進む秋田キャンパス



秋田キャンパス・完成予想図



## 県立大学Q&A

**Q** 入学試験の日程や方法は？

**A** 初年度の平成11年は、独自試験を実施し、平成12年度以降はセンター試験を導入する予定です。

**Q** 推薦入学は？

**A** 県内高校の卒業者を中心に実施するほか、専門高校や総合学科について配慮する予定です。なお、入学制度は、文部省の認可(12月の見込み)を受けてから正式決定します。

**Q** キャンパスが2つありますが、通学方法は？

**A** システム科学技術学部は本荘キャンパスで、生物資源科学部は秋田キャンパスでそれぞれ4年間学ぶことになります。両キャンパスとも最寄りの駅から徒歩での通学が可能です。また、駐車スペースも確保しています。

**Q** 卒業後の就職などは？

**A** 想定される就職先の例としては次のとおりです。  
**システム科学技術学部**  
 工学関係試験研究機関、機械電子産業・建築関連会社をはじめとする各種企業、コンピュータ関連の技術者、建築事務所・設計事務所、ベンチャービジネス など。  
**生物資源科学部**  
 バイオ関係試験研究機関、食品加工・醸造業・種苗生産・環境調査関係をはじめとした各種企業、アグリビジネスの起業家 など。  
 また、卒業と同時に開設が予定されている大学院や他大学の大学院へ進むことも選択肢の一つと考えられます。

人と生物資源との共生の新たな可能性を探求

### 生物資源科学部

(3学科 入学予定定員110人)

バイオテクノロジーなどの先端科学技術を活用して食料問題や地球環境問題などのグローバルな問題の解決に取り組むとともに、秋田県の生物関連産業の技術開発を担う人材やアグリビジネスの起業家など新たな産業振興に取り組む人材の育成を目指します。

#### 応用生物科学科

(定員40人)

生命現象を基本原理から理解し、その成果をもとに食品加工や醸造など生物資源を高度利用するための教育・研究を行います。

#### 生物生産科学科

(定員40人)

バイオテクノロジーを応用して植物の新たな種苗開発・品種改良による食料増産など、生物生産システムの高度化に関する教育・研究を行います。

#### 生物環境科学科

(定員30人)

秋田県の多様で豊かな自然環境と豊富な生物資源の科学的評価を行い、その保全・生産・利用に関する教育・研究を行います。

## 私たちも期待しています



秋田中央高校 3年  
あまのしほ  
天野志保さん

食品関係に興味があるので県立大学で勉強できたら最高です。自宅から通学もできるし両親も助めてくれています。将来も県立大学で学んだことを生かして秋田で働きたいと思っています。



秋田南高校 3年  
あさひりえ  
浅利絵里子さん

興味を持っているバイオや環境問題を学べる大学が地元できてうれしいです。説明会で先生の話を聞いて、「県立大学から優秀な科学技術者を日本に送り出したい」という熱意が伝わってきて、県立大学にますます興味が湧いてきました。



本荘高校 3年  
ふるとかきよし  
古戸寿幸さん

県内の大学へ進学を希望しているので県立大学の開学はとてうれしいです。一期生ということで新しいことが何でも自分たちでやれるという可能性を感じるし、そこが魅力です。



能代高校 3年  
なりたともこ  
成田智恵子さん

新しい大学なので不安もありますが、新しさに勢いと魅力を感じます。将来研究者になりたいという夢を実現するために県立大学で勉強したいです。





# 県政だより あきた 新時代

インフォメーション



ご存じですか「車いすマーク」  
このマークがある駐車場やトイレは、  
車いすなどを利用する方の専用スペース  
です。障害のある方以外のみならずは、  
ご利用を控えてください。

問い合わせ先=  
県障害福祉課 ☎018-860-1332

## あなたの健康づくりは 「ユフォーレ」で

秋田県健康増進交流センター「ユフォーレ」では、医師、保健婦、管理栄養士、健康運動指導士、温泉利用指導者があなたの健康づくりをお手伝いします。ぜひご利用ください。

場所 河辺町三内字丸舞1-1  
施設概要  
11種類の温泉浴、プール、トレーニングルーム、休憩室、レストラン、リラックスマールーム、会議室、研修室、宿泊施設(宿泊棟・自炊棟)ほか  
開業時間 午前10時～午後8時  
入館料 全館利用.....1,200円  
入浴・休憩... 600円  
問い合わせ先=  
ユフォーレ ☎018-884-2111

## 秋田ふるさと村の イベントをお知らせします

県立近代美術館特別企画展  
「ファインダーの中の巴里」  
- 洋画家小西正太郎のもう一つの真実 -  
展示期間  
10月17日(土)～12月13日(日)  
展示内容 洋画家小西正太郎のこれまで発表されることなかったパリ時代の写真と、同じ時期に描かれた油彩画を紹介し、彼がファインダーを通して見つめ、描き続けたパリの熱い時代をご覧ください。  
工芸展示館 企画展示  
「き・ら・ら」 - 湊七宝工芸展 -  
展示期間  
10月3日(土)～平成11年1月11日(月)  
展示内容 秋田ふるさと村体験工房で指導中の湊征子先生とその門下生の皆さんによる作品展です。七宝の奥深さをたっぷりご覧ください。  
その他情報  
12月1日から3月31日まで、入料が通常料金の半額(大人400円・子ども200円)となります。  
12月18日から1月1日まで施設メンテナンスのため休業いたします。  
問い合わせ先=  
秋田ふるさと村 ☎0182-33-8800  
又は、県観光課 ☎018-860-2268

## お知らせ

### 平成10年度労働条件実態調査を実施します

県内の民間事業所の労働時間や休日休暇などの労働条件等の実態を明らかにし、労働条件等の改善資料とするために「労働条件等実態調査」を実施します。  
調査票が届きましたら、ご協力くださるようお願いいたします。  
調査時期 平成10年11月  
調査対象  
県内の民間事業所約1,600事業所  
調査事項 労働時間制度、休日休暇制度、定年制度、賃金制度、育児休業制度、介護休業制度など  
結果の公表 平成11年3月ごろ報告書により公表  
問い合わせ先=  
県労政課 ☎018-860-2303

### パソコン導入研修 『ワープロ』のご案内

一太郎Ver8の基本操作を学びます。  
日時  
第1回/平成10年11月5日～6日  
第2回/平成10年12月16日～17日  
第3回/平成11年2月9日～10日  
各回とも午前10時～午後4時  
対象者 農業従事者  
定員 各回とも定員20名  
(定員になり次第受付終了)  
受講料 1,000円  
場所 県農業技術交流館  
(大湯村字東1-1)  
申込先及び問い合わせ先=  
県農業技術交流館  
☎0185-45-3111(代)  
FAX 0185-45-3116



### 「アトリオンコンサート」 のお知らせ

日本音楽集団の邦楽アンサンブル!  
日本伝統音楽の新たな可能性を追求する邦楽器の名手たちが演奏します  
・日時 11月13日(金)午後7時～  
・料金 2,500円(シングル)4,000円(ペア)  
トーマス・シュメークナー  
オルガンリサイタル  
オルガン界に新風を吹き込むトーマス・シュメークナーの演奏をお楽しみください。  
・日時 11月27日(金)午後7時～  
・料金 2,000円(シングル)3,500円(ペア)  
クリスマスコンサート  
「エムパイア・プラス」  
アメリカが誇る超人気金管五重奏によるクリスマスソングを演奏します  
・日時 12月13日(日)午後2時～  
・料金 4,000円(一般)1,500円(高校生以下)  
これらコンサートはすべて全席自由  
問い合わせ先=  
県総合生活文化会館 ☎018-836-7803



### 白神山地世界遺産センター オープン!

10月15日世界遺産センター「藤里館」がオープンしました。当館では白神山地の動植物、地形、植生などの情報提供や各国の世界遺産を紹介しています。  
場所 藤里町藤里字里栗63  
(「ホテルゆとりあ藤里」隣)  
開館時間 午前9時～午後5時  
休館日 毎週火曜日  
12月29日から1月3日まで  
入館料 無料  
問い合わせ先=  
世界遺産センター「藤里館」  
☎0185-79-3011又は、  
県自然保護課 ☎018-860-1616



### 秋田ワールドゲームズ2001 999日前記念イベントを 開催します

ワールドゲームズ秋田大会のカウンタダウン開始に合わせてイベントを開催します。ぜひご来場ください。  
日時 11月21日(土)  
場所 JR秋田駅東西自由通路ほか  
内容  
カウンタダウンセレモニー  
記念市民コンサート  
記念対談「ワールドゲームズとオリンピックゲームズ(仮題)」  
出演:西木正明氏、長崎宏子氏ほか  
問い合わせ先=  
(財)秋田ワールドゲームズ2001組織委員会 ☎018-865-2001

## 募集

### 校歌・校章を募集します

来年4月開校する「秋田県立ゆり養護学校」の校歌歌詞と校章図案を次のとおり募集しますので、ふるってご応募ください。  
募集内容  
・歌詞は児童生徒に分かりやすいもの  
・図案はハガキ判の大きさの用紙に、簡単な説明もつける。着色する場合は3色以内。  
応募資格 県民であれば、どなたでも応募できます。応募作品には住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。  
締切日 11月30日(月)  
応募及び問い合わせ先=県幼児・養護教育課 ☎018-860-3133

## 青森県

隣県の情報

## 岩手県

### 青森県立保健大学(設置認可申請中)平成11年4月開学予定!

青森県では、幅広い領域で人々の健康及び福祉の向上に貢献できる優れた人材を育てるため、4年制県立大学の設置準備を進めています。  
設置学部 健康科学部  
入学定員  
学科名 定員(人)  
看護学科 100  
理学療法学科 20  
社会福祉学科 40  
設置場所 青森市浜館  
(JR青森駅から約7<sup>分</sup>・市営バスで約20分)  
問い合わせ先= 青森県健康福祉部  
県立保健医療大学開設準備室  
☎0177-77-8856  
FAX0177-77-8861  
ホームページアドレス  
http://www.pref.aomori.jp/hoken/index.html

### 「没後50年 松本竣介展」を開催します!

岩手県の誇る画家松本竣介の没後50年に当たり、彼のみずみずしい絵画世界を振り返る「没後50年 松本竣介展」を開催します。  
会期 12月4日(金)～25日(金)  
【12月21日(月)休館】  
会場 岩手県民会館  
(岩手県盛岡市内丸13-1)  
開場時間 午前9時～午後5時  
(12月4日は午前10時開場、12月11日・18日は午後8時まで開場時間を延長、入場は閉場の30分前まで)  
展示内容 油彩91点、素描45点  
入場料金  
大人・大学生 1,000円(800円)  
高校生 500円(400円)  
中・小学生 400円(300円)  
( )内は、前売りで20人以上の団体料金  
問い合わせ先= 岩手県教育委員会  
事務局美術館整備室  
☎019-651-3111(内線4318)  
FAX019-623-7944  
ホームページアドレス  
http://www.pref.iwate.jp/hp0922

### 県政ガイド

問い合わせ先=県広報課  
☎018-860-1073・1074

ラジオ 県庁だより 《ABS》11:45～11:50(月～金)  
テレビ あきた東西南北 《AAB》9:30～9:45(毎週土曜)  
テレビ県民室 《ABS》11:00～11:15(毎週日曜)  
(毎月最終日曜は「県政一ヵ月」11:00～11:25)

印刷物 「ほっとあきた」毎月1日発行1冊250円

モーニングスマイル 《エフエム秋田》8:30～8:55(毎週土曜)  
秋田花まるっ 《AKT》21:54～22:00(毎週月曜)  
おはようございます知事です《AKT》7:15～7:30(毎月第2日曜)

「暮らしと県政」毎月1日 秋田魁新報朝刊